

令和7年度 当初予算（案）

【概要版】

令和7年2月
長野市

脱炭素

37.5 億円

まち全体での脱炭素社会の推進

2050年ゼロカーボンの達成に向け、市有建築物等の照明設備のLED化を集中的に実施するとともに、家庭や事業所における脱炭素への取組を支援します。

新規

公共施設マネジメント推進課

1

市有建築物の照明LED化推進

141,760千円

脱炭素社会の実現に向け、市有建築物の照明設備を省エネかつ長寿命のLED照明に改修することで、電力消費量を抑え、排出する二酸化炭素量の削減を図ります。

事業期間等 令和7年度から5年間で約170施設・約8万台の交換を想定

新規

維持課ほか

2

道路等照明灯LED化（ESCO）

535,000千円

脱炭素社会の実現に向け、道路、公園、排水機場の照明灯を省エネかつ長寿命のLED照明に改修することで、電力消費量を抑え、排出する二酸化炭素量の削減を図ります。

また、ESCO事業※とすることで、スケールメリットを生かし費用を抑えつつ、短期間での改修を進めます。

道路照明	2,513灯
公園灯	487灯
排水機場	1,262灯

※ESCO事業：ESCO事業者が省エネルギー改修についての調査、設計・施工と、改修後の省エネ設備の維持管理及び省エネ効果の計測・保証をセットで行います。



新規

スポーツ課

3

南長野運動公園スタジアム照明LED化 （オリンピックスタジアム、Uスタジアム）

744,473千円

脱炭素社会の実現に向け、オリンピックスタジアムとUスタジアムのナイター照明を省エネかつ長寿命のLED照明に改修することで、電力消費量を抑え、排出する二酸化炭素量の削減を図ります。



オリンピックスタジアム



Uスタジアム

新規

生活環境課

4

資源プラスチック分別収集 (資源プラスチック及び充電式電池等)

12,463千円

カーボンニュートラルの実現に必要な循環経済への移行を図るため、モデル地区（豊野地区）でプラスチック使用製品廃棄物の分別収集及び再商品化を開始し、令和8年度からの全市一斉実施を目指します。また、プラスチック使用製品廃棄物に混入することで、火災発生リスクが懸念される充電式電池等の分別収集も併せて開始します。

- ✓ 分別方法を記載した「ごみの出し方 保存版」の配布等による周知啓発活動の実施
- ✓ プラスチック使用製品廃棄物の再商品化



継続

環境保全温暖化対策課

5

温室効果ガス排出量見える化・削減支援補助金

4,035千円

市内事業者の事業活動に伴う温室効果ガス排出量削減に向けた取組を促進するため、二酸化炭素排出量算定クラウドサービスの利用料を支援します。

- 補助対象
- ✓ 継続利用企業 補助率 3分の1（上限5万円／年額）
 - ✓ 新規利用企業 補助率 2分の1（上限7万5千円／年額）

継続

環境保全温暖化対策課

6

温暖化対策推進補助金

10,700千円

家庭・事業所における二酸化炭素排出量削減及び停電時の対応力強化に資する設備等の導入を支援します（令和7年度で終了）。

- 補助対象
- ✓ 蓄電池 5万円／件
(太陽光発電システムとのセット導入 10万円／件)
 - ✓ V2H充電設備 6万円／件



新規

商工労働課

7

地域総合整備資金貸付

2,300,000千円

環境負荷の低減を図るとともに、脱炭素社会の構築・循環型社会を実現するため、民間事業者が行う高度な廃棄物処理施設整備事業を支援します。

- ※地域総合整備資金貸付（ふるさと融資）とは…
地域振興に資する事業活動を行う民間事業者の設備投資に対して、地方公共団体が長期の無利子資金を融資する制度。

償還期間 10年

令和7年度当初予算（案）

【部局別】



令和7年2月
長 野 市

部局名：環 境 部

事業名	予算額 (前年度予算額) 対前年度増減額	事業内容
【新規】 資源プラスチック分別収集事業 (資源プラスチック及び充電式電池等) 施策No. 3-1-2 生活環境課 TEL:026-224-7635 E-mail:seikatukankyo @city.nagano.lg.jp	1,090万3千円 (0円) 1,090万3千円	カーボンニュートラルを実現するために必要不可欠な循環経済への移行を図るため、モデル地区でプラスチック使用製品廃棄物の分別収集及び再商品化を開始し、令和8年度からの全市一斉実施を目指す。また、収集する際に混入することで、火災発生リスクが懸念される充電式電池等の分別収集も併せて開始する。 ・事業期間 令和7年度～ ・令和7年度事業内容 「ごみの出し方保存版」等周知啓発物の全戸配布 【分野横断「まち」-イ】
【新規】 資源プラスチック分別収集事業 (資源プラスチック及び充電式電池等) 施策No. 3-1-1、3-1-2 生活環境課 資源再生センター TEL:026-221-5316 E-mail:sigen @city.nagano.lg.jp	156万円 (0円) 156万円	カーボンニュートラルを実現するために必要不可欠な循環経済への移行を図るため、モデル地区でプラスチック使用製品廃棄物の分別収集及び再商品化を開始し、令和8年度からの全市一斉実施を目指す。また、収集する際に混入することで、火災発生リスクが懸念される充電式電池等の分別収集も併せて開始する。 ・事業期間 令和7年度～ ・令和7年度事業内容 プラスチック使用製品廃棄物再商品化委託 充電式電池等処分委託 【分野横断「まち」-イ】
衛生センター改修事業 施策No. 3-1-2 生活環境課 衛生センター TEL:026-221-6746 E-mail:eisei @city.nagano.lg.jp	1億7,161万6千円 (2億5,390万1千円) △8,228万5千円	し尿や浄化槽汚泥の安全で効率的な処理のため、機器の計画的な更新や整備、及び施設改修を行う。 ・主要機器更新外工事 老朽化した主要機器の更新と、継続使用する機器の定期整備を行う。 ・し尿受槽及び受入槽内面防食改修工事 【分野横断「まち」-イ】 【長寿命化】
環境基本施策策定事業 施策No. 3-1-1 環境保全温暖化対策課 TEL:026-224-5034 E-mail:kankyo @city.nagano.lg.jp	1,041万円 【債務負担行為】 令和8年度 1,039万5千円 (109万2千円) 931万8千円	長野市環境基本条例に基づき、市長の諮問に応じて環境の保全及び創造に関する基本的事項について調査又は審議するほか、環境の保全及び創造に関する基本的事項について意見を述べる長野市環境審議会を運営する。 ・長野市環境基本計画の改定 ・長野市環境審議会の開催（3回／年） 【分野横断「まち」-イ】